2027年3月期　第2四半期

決算説明資料

ものづくりのための、モノづくり。

田辺工業株式会社

2026年11月9日

証券コード | 1828

目次

01 会社概要　P3

02 第2四半期決算説明　P12

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

01 会社概要 P3

02 第2四半期決算説明 P12

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

会社概要

コーポレートスローガン

ものづくりのための、モノづくり。

設立以来、エンジニアリングの力で産業社会と地域社会の発展への貢献を企業ビジョンに掲げ、
プラントエンジニアリングを中心に国内外へ多角的に事業を展開しております。

社名	田辺工業株式会社 TANABE ENGINEERING CORPORATION
設立	1969(昭和44)年2月1日
資本金	8億8,532万円
代表者	代表取締役会長　四月朔日　義雄（わたぬき　よしお） 代表取締役社長　水澤　文雄（みずさわ　ふみお）
株式登録	東京証券取引所　スタンダード市場 （2007年3月上場　証券コード:1828）

社員数	1,044名(連結) 809名(単体)　（2026年3月末時点）
本社所在地	新潟県上越市福田20番地 東京都千代田区神田駿河台2-2御茶ノ水杏雲ビル4階
海外子会社	TANABE(THAILAND)Co.,LTD. TANABE ENGINEERING SINGAPORE PTE.LTD. TANABE TECHNICAL SERVICE MALAYSIA SDN.BHD. TANABE ENGINEERING ASIA CO.,LTD.

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

主要事業拠点／海外子会社拠点

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

国内外事業拠点の展開により、機動的かつ高品質なエンジニアリングサービスの拡充を目指す

海外

タイ
TANABE(THAI LAND)Co.,Ltd.



設立:1996年
事業内容:表面処理事業、省力化機械製造

タイ
TANABE ENGINEERING ASIA Co.,Ltd.



設立:2024年
事業内容:産業用プラント設備の設計・施工

マレーシア
TANABE TECHNICAL SERVICE MALAYSIA SDN.BHD.



設立:2018年
事業内容:産業用プラント設備の設計・施工

シンガポール
TANABE ENGINEERING SINGAPORE PTE.LTD.



設立:2011年
事業内容:産業用プラント設備の設計・施工

国内

本社・支店: 12カ所／営業所・出張所: 12カ所
(計24カ所)




東京本社


大阪支店


青海支店


千葉支店


鹿島支店


メカトロ技術センター


電力事業部


姫路支店


名古屋支店

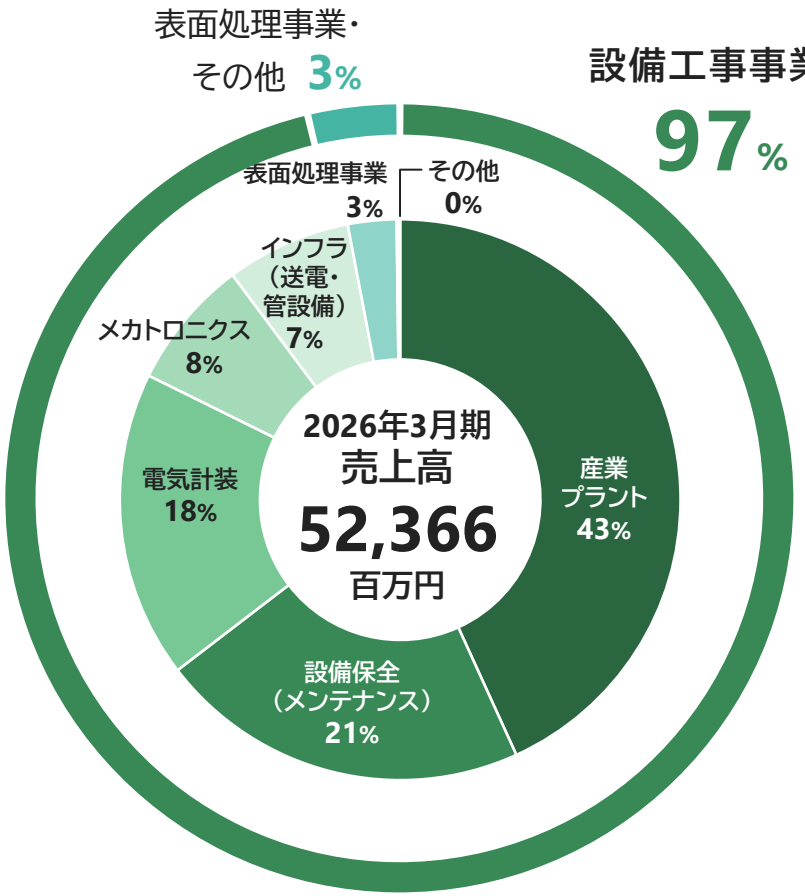

大牟田支店

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

産業プラントを中心とした総合エンジニアリング力で、社会の発展へ貢献する

売上高



設備工事事業

プラントエンジニアリング分野

多種にわたるプラント設備の設計から施工、機器製作、メンテナンスまでトータルに対応し、社会の「ものづくり」に貢献する。




産業プラント部門

エレクトロニクス分野

- 公共インフラからプラント設備まで、あらゆる電気設備の構築を行う。
- 各電力会社とのパートナーシップによる送電設備の建設・保守や、各種発電設備の設計・施工を担う。




電気計装部門

メカトロニクス分野

各業界に向け、生産工程における最適な自動化・省力化装置を構想設計の段階からサポートし、オートメーション化ニーズに応える。




メカトロニクス部門

設備保全（メンテナンス）部門

インフラ（送電・管設備）部門

表面処理事業

自動車、HDD、電子部品、一般機械部品向けめっき加工を主とした表面処理を行う。
様々な加工条件・ニーズに対応可能であり、高付加価値を提供する。

表面処理事業部門

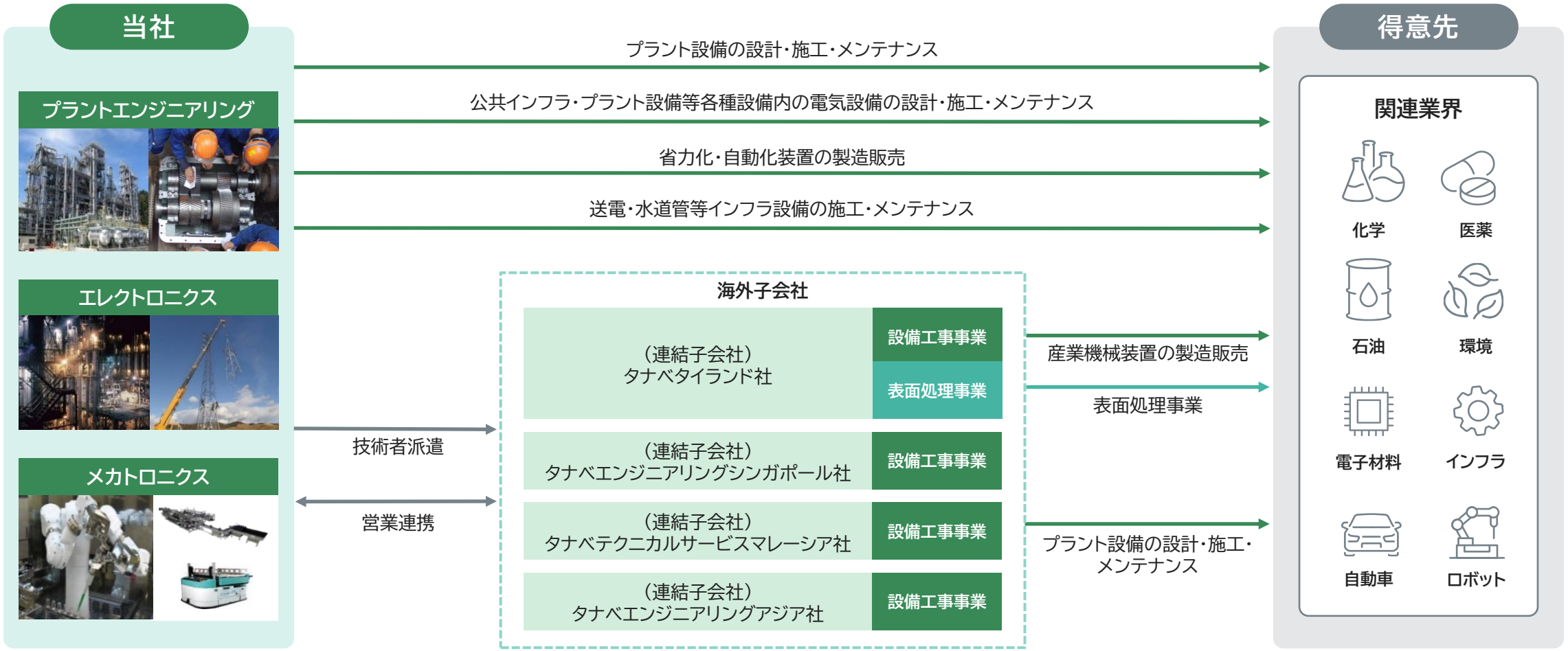



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

事業系統図

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

化学・医薬・半導体・自動車等の産業向けプラントから自動化装置、および公共施設や送電鉄塔等の社会インフラまで多種多様な設備の設計・施工・メンテナンス等の事業を多角的に展開する



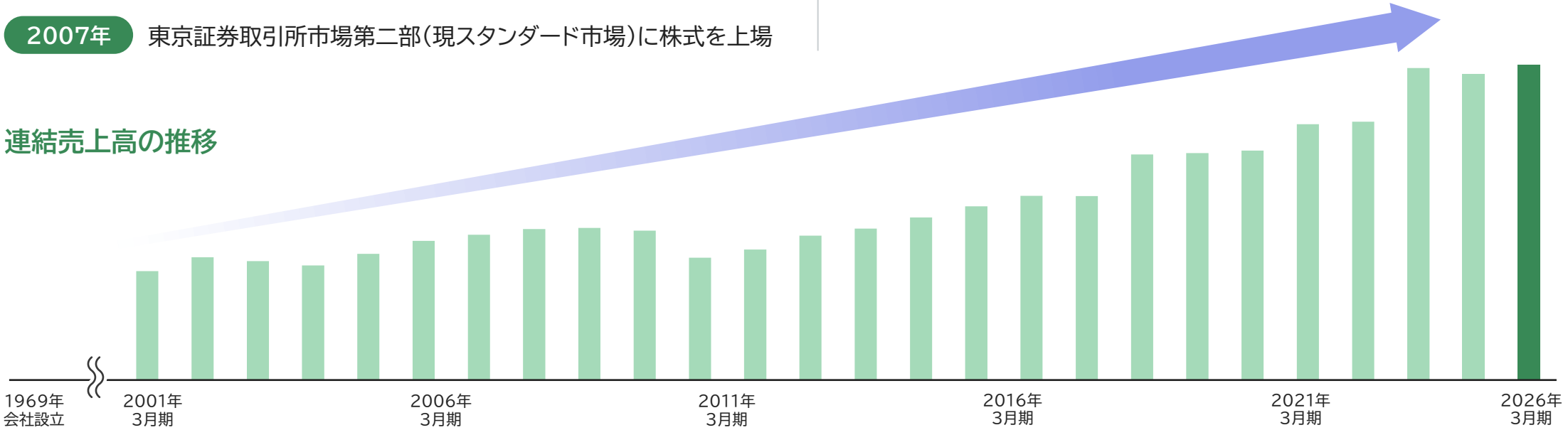
©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

国内外にて事業・拠点を拡充し着実な成長を遂げ、2026年3月期は過去最高となる連結売上高を達成

1969年	新潟県青海町（現糸魚川市）に本社、新潟県・千葉県・東京都に営業所を設置し会社設立
1986年	中京地区初の拠点として、名古屋営業所（現名古屋支店）を開設
1993年	日本証券業協会に株式を店頭登録
1996年	タイに初の海外子会社を設立し、表面処理事業を開始
1998年	埼玉技術センター（現メカトロ技術センター）を開設し、メカトロニクス事業を開始
2003年	本社を新潟県上越市に移転
2007年	東京証券取引所市場第二部（現スタンダード市場）に株式を上場
2010年	メカトロニクス事業の第2拠点として姫路技術センター（現姫路支店）を設立
2014年	グリーンパワーTANABE東松山太陽光発電所を開設
2020年	九州初の拠点として大牟田支店を設立
2024年	2024年3月期において連結売上高500億円を達成

連結売上高の推移



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

企業理念とビジョン

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

経営理念

お客様・従業員・株主・業務関係者そして社会の、
みんなに喜ばれる親切で的確な仕事をしよう

TANABE Vision

「エンジニアリングの力で、産業社会と地域社会の発展に貢献する」

コーポレートスローガン　ものづくりのための、モノづくり。

中期経営計画 TRY2030（FY2025-FY2029）

事業領域における全てのフェーズでお客様に貢献する
総合エンジニアリング会社を目指す

- ステージⅠ：体制強化・変革期
- ステージⅡ：再成長期

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

経営ビジョンと新中期経営計画の位置付け

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

2030年3月期連結売上高700億円の達成に向け、
ステージⅠでは体制強化・変革を実行する

前中期経営計画 TRY500：19/3期-24/3期

成長促進期

受注高	547億円
売上高	518億円
営業利益率	5.2%
ROE	8.7%

ステージⅠ：25/3期-27/3期

体制強化・変革期

受注高	630億円
売上高	550億円
営業利益率	7%以上
ROE	10%以上

ステージⅡ：28/3期-30/3期

再成長期

受注高	800億円
売上高	700億円
営業利益率	8%以上
ROE	12%以上

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

TRY2030の戦略マップ

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

TRY2030のゴール

- 連結売上高700億円の達成
- 事業領域における全てのフェーズでお客様に貢献する総合エンジニアリング会社

事業戦略

① 国内事業の進化

- EPC事業の強化（大型EPC案件の拡大と能動営業の実施）
- メカトロニクス部門の着実な成長・拡大
- 安定的な事業継続と付加価値づけによる収益率の向上

② 海外事業の再生

- 海外事業の売上拡大・収益改善

③ 新規事業の探索

- 時流の変化や先端領域を捉えた新規事業の探索

組織戦略

④ 組織・業務改革（事業基盤の底支え）

- 現場力・営業力の強化と継承に向けた人員体制拡充（設計・調達・施工機能補強）
- 時代と事業規模に即した組織・業務推進体制への深化
- M&A・業務提携の推進

基盤戦略

⑤ ESG対応・財務基盤の強化

- カーボンニュートラルへの貢献施策の実行/各ステークホルダーとの共存共栄を意識した各種施策の推進
- 継続的な経営戦略の策定と事業部門への実効的な浸透・落とし込み
- 安定的かつ柔軟な資金調達
- 時代に即したリスク管理体制の整備・強化

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

01 会社概要 P3

02 第2四半期決算説明 P12

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

連結業績

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

・AI・半導体関連向け設備需要高く、繰越工事も順調に進捗し、受注・売上高ともに前年同期を上回る
・売上高の増加、および施工効率向上や原価管理徹底等の継続により、営業利益は前年同期を上回る

（単位：百万円）	2026年3月期 上期	2027年3月期 上期	対前年同期 増減額	対前年同期 増減比	2027年3月期 通期予想
受注高	26,871	30,853	+3,981	+14.8%	57,000
売上高	24,880	26,218	+1,338	+5.4%	50,000
営業利益	2,078	2,267	+189	+9.1%	3,850
営業利益率	8.4%	8.6%	+0.3pt	―	7.7%

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

事業別・部門別売上高の推移

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

主要顧客である化学業界において半導体関連のプラント設備等の受注もあり、また大型工事等の前期繰越工事も概ね順調に推移し、売上高は前年同期を上回る

（単位：百万円）

事業名	部門名	2026年3月期	2027年3月期		
		上期実績	上期実績	前年同期比	通期予想
設備工事事業		24,180	25,516	+1,336	48,600
	産業プラント部門	10,832	11,398	+566	20,400
	設備保全部門（メンテナンス）	5,274	6,222	+948	11,500
	電気計装部門	4,559	4,781	+222	9,000
	メカトロニクス部門	1,587	1,349	△237	4,000
	インフラ（送電）部門	1,224	1,161	△62	2,200
	インフラ（管設備）部門	702	601	△100	1,500
表面処理事業	表面処理事業部門	650	701	+50	1,400
その他	その他	49	―	△49	―
計		24,880	26,218	+1,338	50,000

（注）1. 連結子会社タナベタイランド社は表面処理事業と、機械装置はメカトロニクスに区分して表示しております。
2. 連結子会社タナベエンジニアリングシンガポール社、タナベテクニカルサービスマレーシア社およびタナベエンジニアリングアジア社は産業プラントに含めて表示しております。
3. 事業部門「その他」に含めていた鋳造用工業炉部門につきましては、前連結会計年度において事業を廃止いたしました。

©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

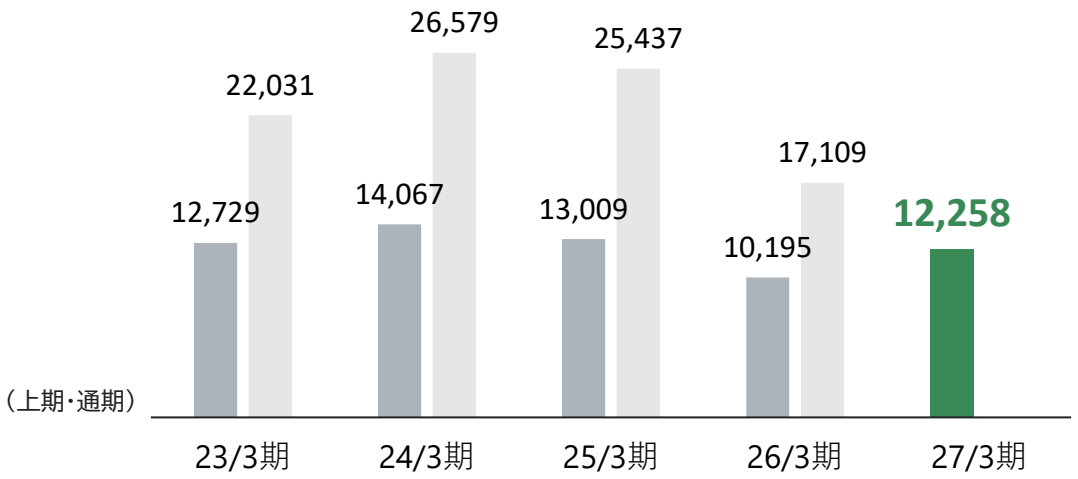
ものづくりのための、モノづくり。 田辺工業

半導体関連のプラント設備工事、電池材料の製造設備工事、カーボンニュートラルに向けた設備更新工事を中心とした大型工事等の受注があり、受注高・売上高ともに前年同期を上回る

受注高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
101億円	122億円

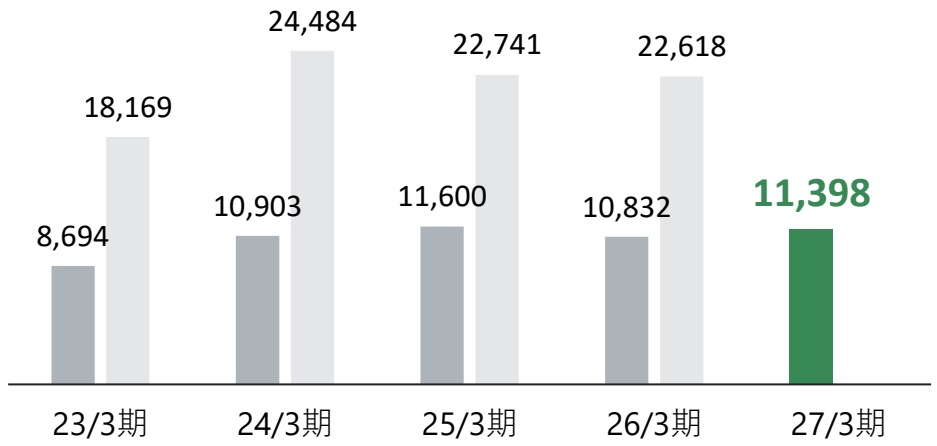
（単位：百万円）



売上高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
108億円	113億円

（単位：百万円）



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

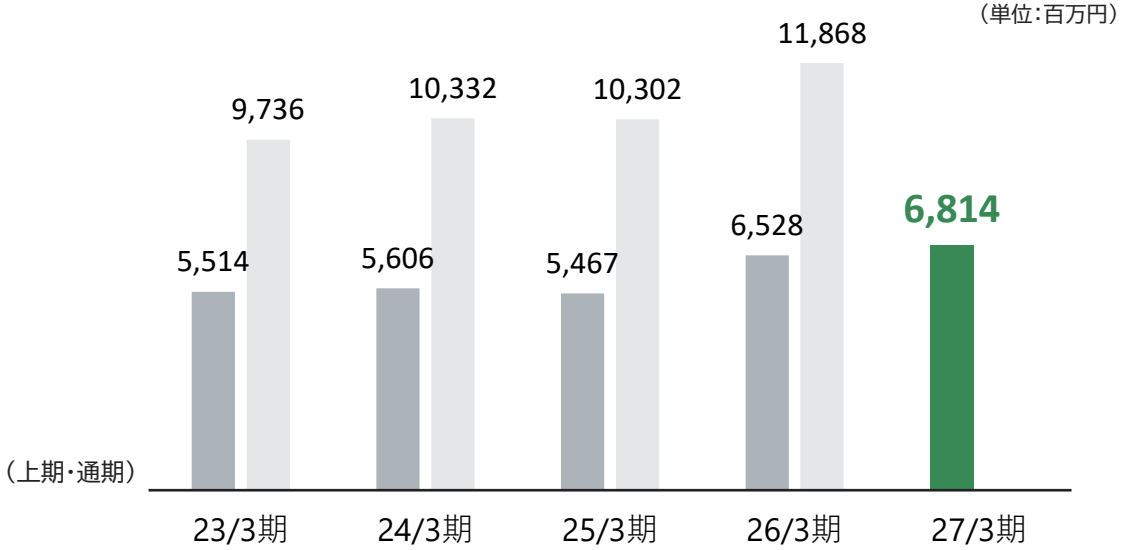
ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

工場設備の定期修繕工事、インフラ設備の更新工事を中心とした受注があり、受注高・売上高ともに前年同期を上回る

受注高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
65億円	68億円

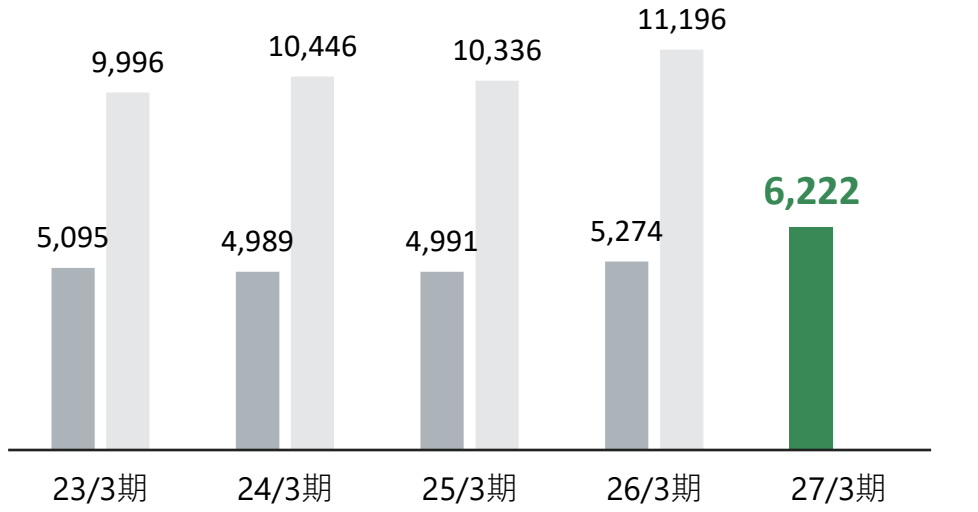
（単位：百万円）



売上高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
52億円	62億円

（単位：百万円）



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

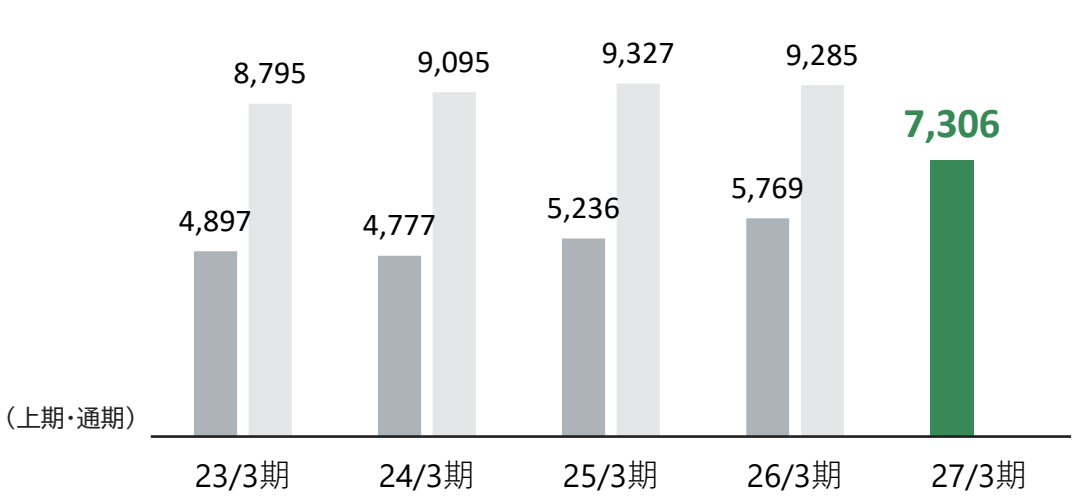
ものづくりのための、モノづくり。 田辺工業

産業プラント設備工事部門とのジョイントによる、半導体関連のプラント設備工事、電池材料の製造設備工事、民間・公共インフラ関連工事を中心とした受注があり、受注高・売上高ともに前年同期を上回る

受注高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
57億円	73億円

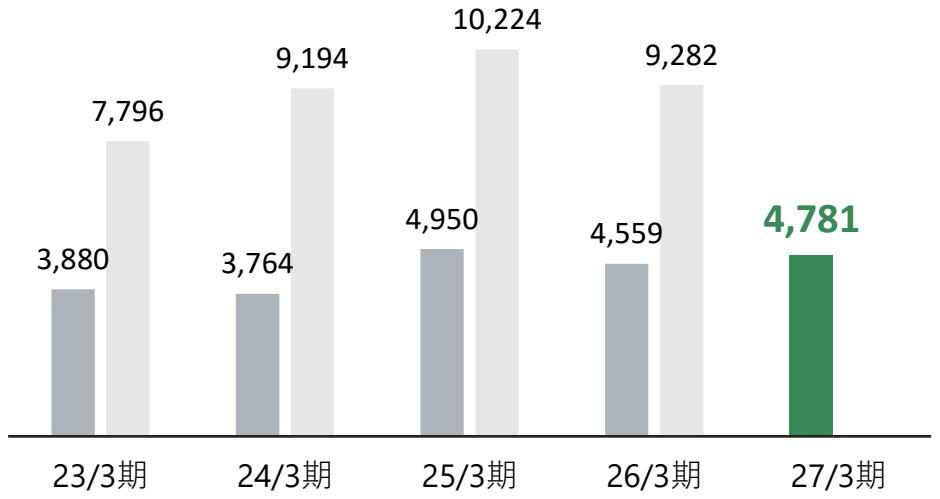
（単位：百万円）



売上高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
45億円	47億円

（単位：百万円）



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

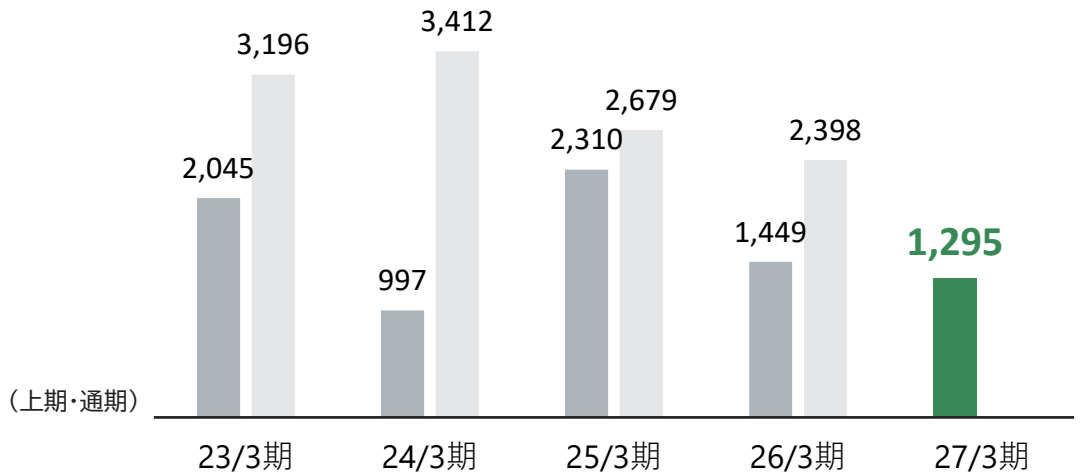
ものづくりのための、モノづくり。 田辺工業

洗瓶ライン、ラボオートメーション等の各種自動化・省力化装置等の受注があるも、受注高・売上高ともに前年同期を下回る

受注高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
14億円	12億円

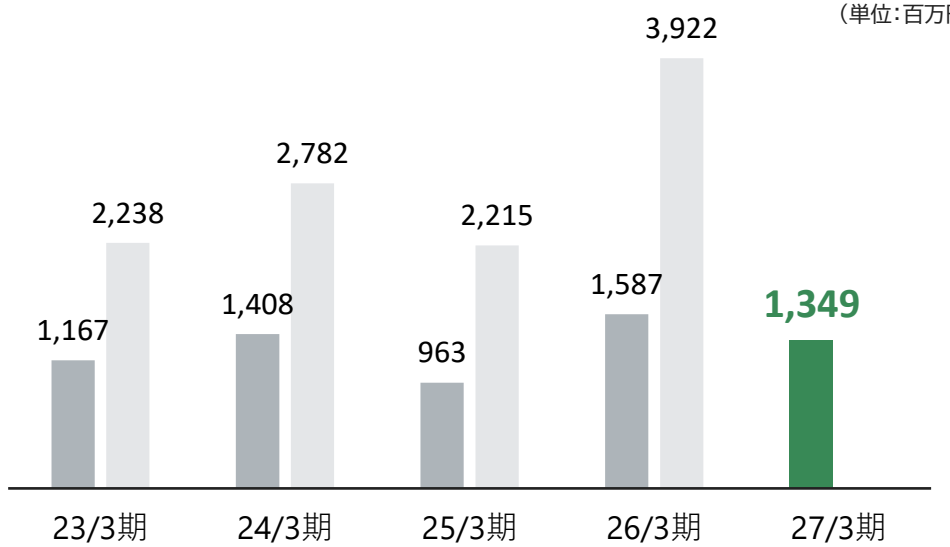
（単位：百万円）



売上高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
15億円	13億円

（単位：百万円）



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

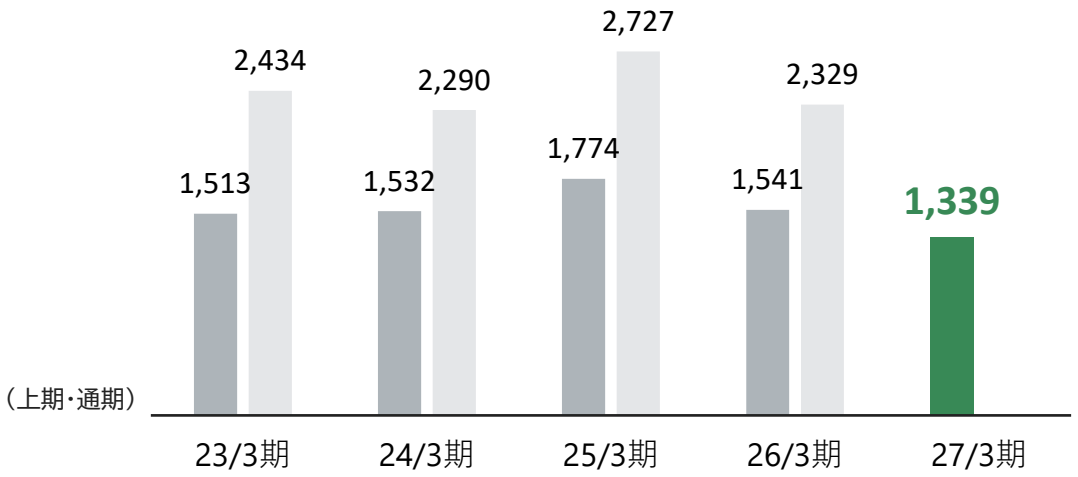
ものづくりのための、モノづくり。 田辺工業

電力会社の設備保守等の受注があるも、受注高・売上高ともに前年同期を下回る

受注高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
15億円	13億円

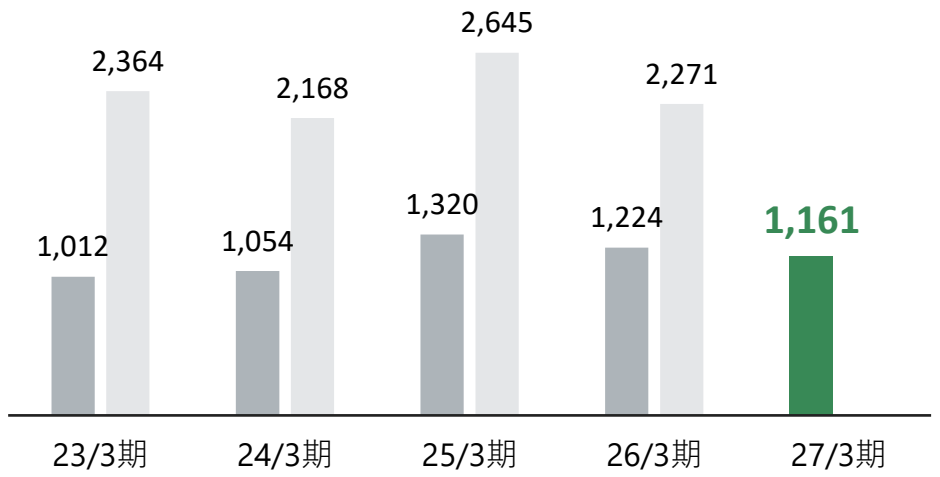
(単位:百万円)



売上高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
12億円	11億円

(単位:百万円)



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

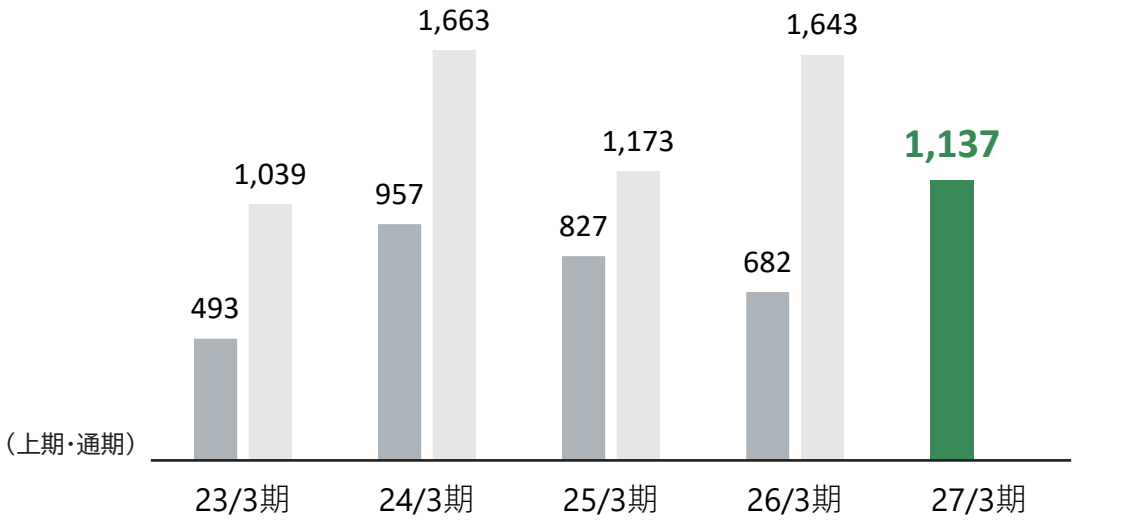
ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

官公庁・民間からの受注が堅調にあり、受注高は前年同期を上回るも、売上高は当中間期以降に進捗を予定している案件も多く前年同期を下回る

受注高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
6億円	11億円

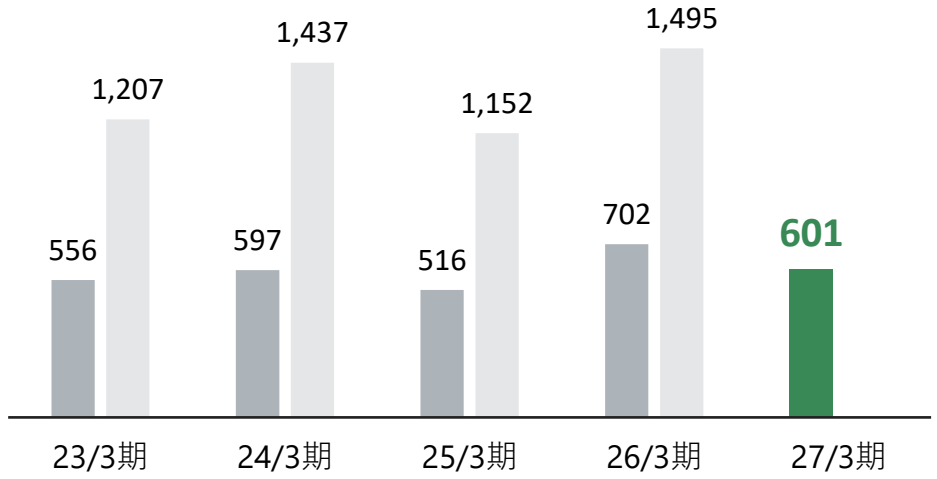
(単位:百万円)



売上高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
7億円	6億円

(単位:百万円)



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

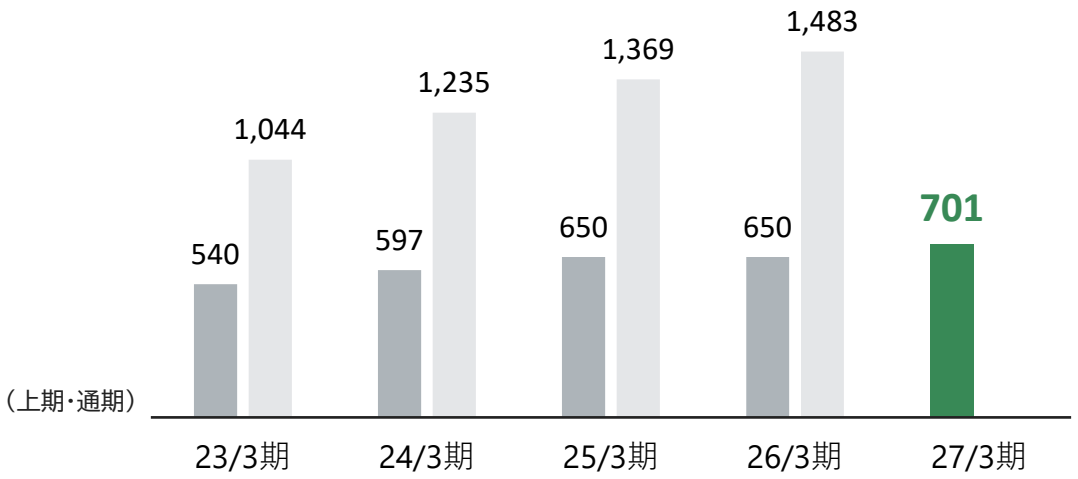
ものづくりのための、モノづくり。 田辺工業

HDD向けの表面処理は低調、自動車向けの表面処理はやや低調であるものの、為替変動の影響もあり、受注高・売上高ともに前年同期を上回る

受注高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
6億円	7億円

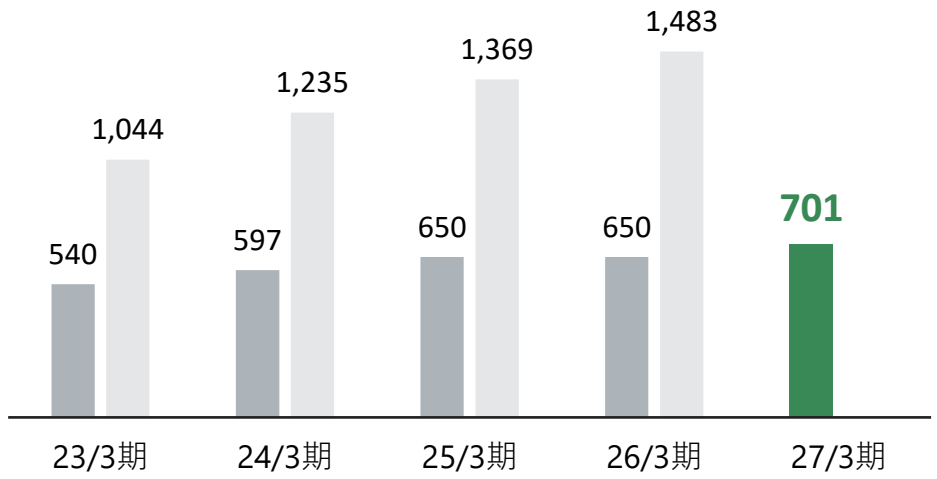
（単位：百万円）



売上高

2026年3月期 上期	2027年3月期 上期
6億円	7億円

（単位：百万円）



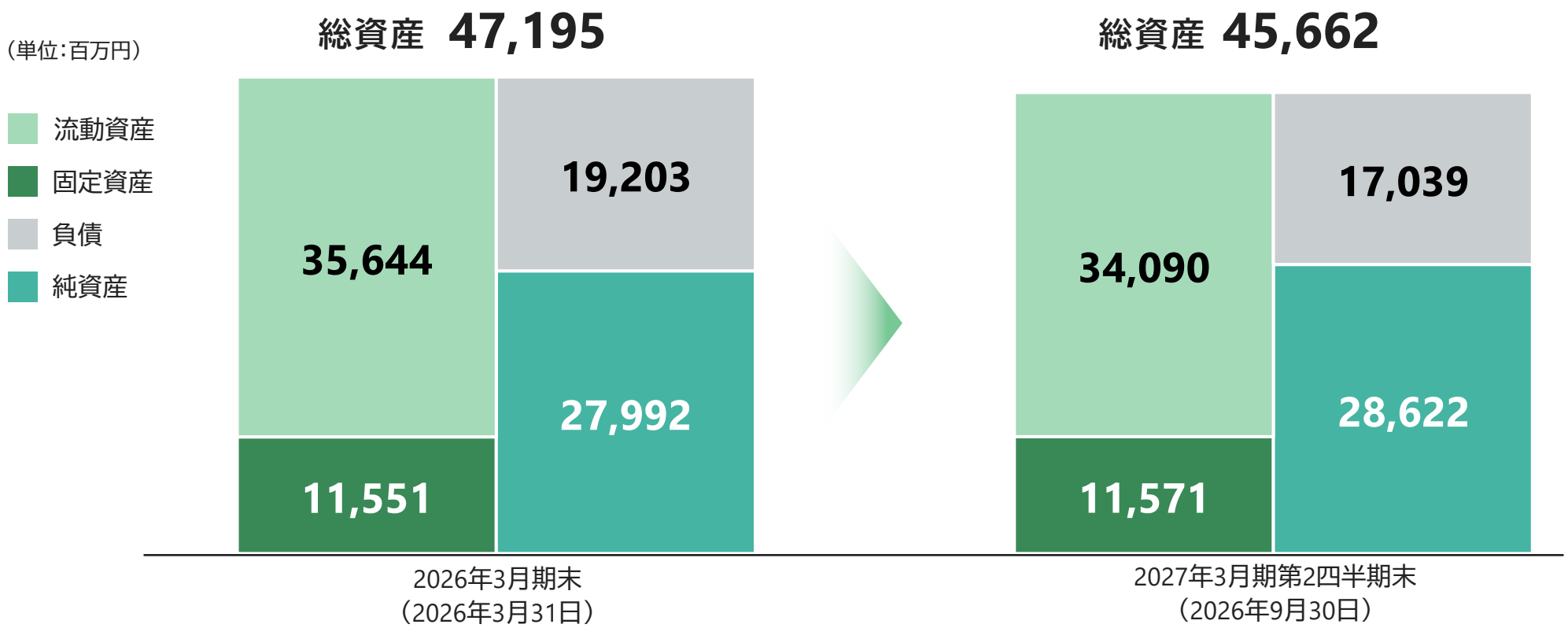
©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

連結貸借対照表

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

- 流動資産（減少）：「現金及び預金」の減少等
- 固定資産（増加）：「投資有価証券」の増加等
- 負債　　（減少）：「未成工事受入金」の減少等

（単位：百万円）



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

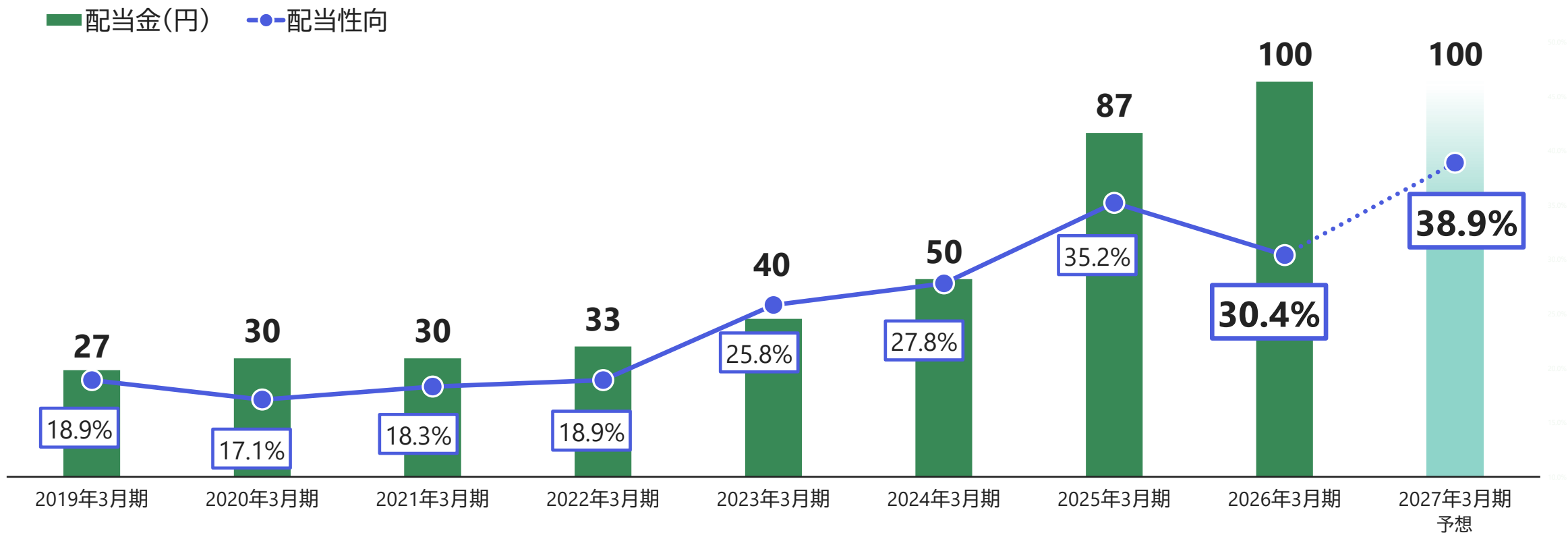
株主還元

ものづくりのための、モノづくり。
田辺工業

配当方針 連結配当性向35～40%を目安に、安定的な配当および持続的な増配を目指し配当実施

配当実績・予定

- 2026年3月期 配当実績：1株当たり配当金100円、配当性向30.4%
- 2027年3月期 配当予想：1株当たり配当金100円、配当性向38.9%



©TANABE ENGINEERING CORPORATION All Rights Reserved.

本資料の利用に関する注意事項

- 本資料に含まれる業績見通し等の将来に関する記述は、弊社が現在入手可能な情報による判断および仮定に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により異なる結果となる可能性がありますが、弊社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。
- 目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定はご自身の判断で行っていただきますようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ先
田辺工業株式会社
TEL:025-545-6500
Mail:webother@tanabe-ind.co.jp

田辺工業株式会社